

山武市都市計画マスター プランを策定

市では、まちづくり（「都市づくり」）に関連する土地利用、道路等の施設整備及びその他関係施策などの基本方針となる「山武市都市計画マスター プラン」を策定しました。

山武市都市計画マスター プランの概要をお知らせします。

【計画の目標年次】

計画期間は概ね20年とし、平成40年を目指年次とします。

【計画の構成】

対象とする区域を山武市内全域とし、「全体構想」「地域別構想」及び「都市づくりの実現に向けて」で構成しています。

● 都市構想

山武市基本構想で掲げた将来都市像の「誰もがしあわせを実感できる独立都市さんむ」の実現に向け、都市計画としての目指すべき将来像を「ひと」「まち」「価値」をつないで育てる自立都市さんむとしています。

● 将来都市構造

本市の目指すべき将来の都市構造を図として示しています。

▼ 周辺都市との連携・交流により豊かさが高まる都

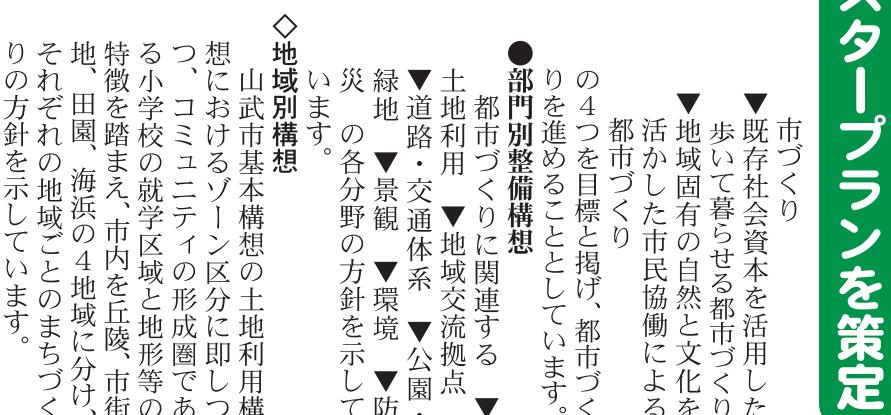
問

「山武市都市計画マスター プラン」は、市都市整備課、各出張所などに備え付けています。市本部ページにも掲載しています。

(80) 11911

将来都市構造図

凡 例	
【土地利用】	丘陵ゾーン 市街地ゾーン 田園ゾーン 海浜・リゾートゾーン
【交流拠点】	地域交流拠点 海浜・リゾート交流拠点 地域資源創造拠点 産業交流拠点 産業拠点 行政拠点
【都市連携軸】	都市連携軸
【地域交流ネットワーク】	地域交流ネットワーク
【都市の骨格となる道路】	自動車専用道路 広域幹線道路 幹線道路



● 都市づくり構想

山武市基本構想の土地利用構想におけるゾーン区分に即して、コミュニティの形成圏である小学校の就学区域と地形等の特徴を踏まえ、市内を丘陵、市街地、田園、海浜の4地域に分け、それぞれの地域ごとのまちづくりの方針を示しています。

◇ 地域別構想

災の各分野の方針を示しています。

市づくりの4つを目標と掲げ、都市づくりを進めることがあります。歩いて暮らせる都市づくりを活かした市民協働による都市づくりを目標と掲げ、都市づくりを進めることとしています。